

ありがとう！  
財団は30周年！！

男女が共に参画し 多様な生き方が選択できる社会をめざして

# 新潟県女性センター情報

No.135

2023.11

## 新潟県女性財団は設立 30 周年を迎えました！！

新潟県女性財団は、県民の皆さんの参加と協力によって平成5年4月に  
設立し、お陰様で今年、30周年を迎えました。

今後も女性財団は、女性も男性も誰もが暮らしやすい社会の実現を目指し、  
県の男女共同参画を推進する中心的な組織として、市町村、市民団体と  
一緒に県全体に真の男女共同参画社会を実現することを  
目指して取り組んでまいります。

### 新潟県女性財団設立30周年記念講演会

## スポーツで考える 男女共同参画 ～ これからも走り続けるために ～

30周年を記念した講演会では、スポーツジャーナリストの増田明美さんを講師にお迎えします。

ご自身のアスリートとしての体験やスポーツ界における男女共同参画の現状と課題、そして、男女共同参画の取組を一層進めるための展望などをお話いただきます。

楽しく明快な講演をご期待ください。ご参加をお待ちしております。



スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授  
講師 **増田 明美** さん

選手時代、長距離種目で活躍。1984年のロス五輪に出場。92年に引退するまでの13年間に日本最高記録12回、世界最高記録2回更新という記録を残す。現在はテレビ番組のナレーションやニュース番組のコメンテーター等を務める。日本パラ陸上競技連盟会長、東京陸上競技協会会長、日本パラスポーツ協会理事。

【著書】

- ※ 調べて、伝えて、近づいて 思いを届けるレッスン
- ※ カゼヨキル(1)～(3)

開催日時

2023年 **11月21日(火)**  
15:00～17:00

会場

アートホテル新潟駅前  
4階 越後東の間 (新潟市中央区笹口1-1 プラールカI)

対象

テーマに関心のある方ならどなたでも

定員

100名

参加費

無料

※申込先着順となります／事前申し込みが必要です

お申し込み

当財団 HP「お申込みフォーム」または  
電話・FAXでも受け付けています。

詳細は財団HPをご覧ください ▶▶▶





毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

令和5年度 女性に対する暴力をなくす運動

新潟ユニゾンプラザ パープル(紫色)ライトアップ & 展示ブース 設置!



女性に対する暴力(配偶者などからの暴力・性暴力・セクハラ・ストーカー等)は、女性の人権を著しく侵害する行為です。この期間では、シンボルカラーであるパープル(紫色)にちなんだキャンペーンが全国各地で開催されます。



DVや性暴力で悩んでいる方へ 年齢・性別をとわず、相談できます。

<p>性被害・性暴力</p> <p>相談先</p> <p>025-285-6605</p> <p>#8891 #8103</p>	<p>配偶者・元配偶者からの暴力</p> <p>相談先</p> <p>025-285-6605</p> <p>#8008</p>
--	--

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

新潟県女性財団では今年も、パープルリボンの着用を呼びかけるほか、新潟ユニゾンプラザをパープルでライトアップします。

このライトアップには、暴力根絶を広く呼びかけるとともに、被害を受けた方に「一人で悩まずに、まず相談」というメッセージを込めています。また、屋内スペースではいがた被害者支援センターと一緒に啓発活動として展示ブースを設置します。

**パープルライトアップ**  
および **展示ブース**

令和5年 **11月11日(土)～17日(金)**  
午後5時から午後8時30分 まで (展示ブースは終日)  
※財団展示ブースの展示期間のみ26日(日)まで



▲昨年度のパープルライトアップ・展示ブースの様子(新潟ユニゾンプラザ)

【 関連セミナーのご案内 】

日時 2023年 11月8日(水) 14:00~16:00

定員 30名(先着順)

詳細は  
財団HPを  
ご覧ください



さらに 7市町村で  
サテライト会場も開催決定!

講師 とやの総合法律事務所 弁護士 **内山 晶 さん**

無自覚でのDV加害者・DV被害者の実態やDVを受けた時の法的手続き等、弁護士の視点からみたDV問題の解決事例をお話いただけます。



完全  
オンライン  
(Zoom)

令和5年度「女性に対する暴力をなくす運動」  
女性に対する暴力防止セミナー

弁護士の視点からみた **DV問題の解決事例** 参加費無料

新潟県

男女平等推進相談室

性別による差別、家庭、しごと、生き方、暴力・セクハラなど様々な相談に応じています。

場所 // 新潟ユニゾンプラザ 3階

TEL // 025-285-6605

受付時間 月～金曜日 11:00～12:30、13:40～17:30

土曜日 10:00～12:30、13:40～16:30

※日曜・祝日、12/29～1/3はお休みです。

SNSチャット相談



相談受付対応日

月曜 水曜 土曜

※初回受付時は、相談員が返事を返すまで暫くお待ちいただく場合があります。

来所相談は予約制です

弁護士による法律相談、医師によるこころの相談も受付が可能です (要予約)



事業紹介

企業向け 専門家による男性育休のための出前講座

企業における女性リーダーの増加や女性活躍の推進のためには、男性の家事・育児参加が不可欠です。特に男性育休取得は、法整備が進み、取得率も少しずつ上がってきています。女性財団では県からの委託により男性育休取得を促すセミナー開催し、男性の育休取得を後押しします！

事業所が希望する内容や日時に合わせて社会保険労務士など、講師を派遣します。講座に係る謝金・旅費等の経費は無料です。お気軽にお問い合わせください。 [詳細は財団HPをご覧ください](#)



企業内研修としてご活用ください!!

専門家による **男性育休のための出前講座** 講師費用 無料

男性育休の促進のために企業としてどんな字面から手をつければ良いのか...  
 育休を取った人の人財開発を促して、経営イメージを高めよう!  
 育休を取った人... 職場での生産性向上の具体的な方法を試してみよう!!  
 育休取得をきっかけにして業務をサポートしあえる職場づくりをしたい

それぞれが抱えるそんな悩みにお答えします!!

管理職 従業員

男性育休取得のメリットと企業への効果、円滑な育児休業のためのヒント、改正育児・介護休業法のポイントなど、専門の講師が解説します。講座の内容は経営者・管理職・人事担当者向け、従業員向けなど、ご希望をお伺いし講師と調整します。

関連セミナーのご案内

11/27(月)

13:00~16:00 男性育休で企業が元気になるヒント

男性育休を取りやすくするための具体策等について、講師のミニセミナーと県内企業2社から取組を発表いただきます。自社の状況や課題について、参加他社との情報交換等からも考えるセミナーです。



講師・コーディネーター

今井 進太郎 さん  
グローバルマーケティング(株) 代表取締役



定員 50名(先着順) 参加費 無料

会場 新潟県女性センター女性団体交流室 2

※ オンライン参加も可能です



詳細は財団HPをご覧ください

- PROGRAM
- ①男性育休にまつわるトレンド (新潟県 しごと定住促進課)
  - ②ミニセミナー 「男性育休のために企業ができること」
  - ③県内企業の取組紹介

報告

中学・高校生向け 女性講師による理工系キャリア支援講座(出前講座)を開催しました

女性財団では、中学・高校生を対象に理工系進路の魅力を知り、自分らしい生き方を考え、進路選択の幅を広げてもらうための理工系キャリア支援講座(出前講座)を実施しています。

理工系の知識・技術を活かして、それぞれの企業で活躍されている講師からは、仕事の概要紹介ややりがい、どんな進路選択をしてきたのかなどについてお話いただきました。

生徒たちは講師の話に熱心に聞き入り、講演後の質疑の時間ではたくさんの質問があり、それぞれの講師と活発なやりとりがありました。

「IT や土木の仕事は、男性の仕事だと思っていたので、びっくりした。勉強をして、好きなことを全力でやろうと思う。」と感想をいただいた学校もあり、引き続きこの出前講座を開催し、いろんな姿、働き方を伝えていきたいと思いました。



- 7/13 ... 中野小屋中学校(全学年)  
協賛企業 にいがた土木女子会議 CEC 新潟情報サービス(株)
- 9/28 ... 新潟柳都中学校(全学年)  
協賛企業 (株)雷神
- 9/29 ... 糸魚川中学校(3年生)  
協賛企業 新潟太陽誘電(株) 笠原建設
- 10/2 ... 五十嵐中学校(2年生)  
協賛企業 小柳建設(株) BSN アイネット



上記詳細は、財団HPをご覧ください。

## 会員情報



▲パネル展示による広報活動の様子(イオンモール新潟南店において)

詳細はホームページ  
こちらをご覧ください



# 公益社団法人 にいがた被害者支援センター

にいがた被害者支援センターは、平成 18 年に発足以来、平成 21 年公益社団法人、平成 23 年には新潟県公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体として認定され、平成 28 年に新潟県から性暴力被害者に特化した「性暴力被害者支援センターにいがた」の事業委託を受けました。

この間、新潟県弁護士会、新潟県臨床心理士会、新潟県産婦人科医会及び新潟県精神科病院協会と協定を結ぶなど被害者の専門的分野での支援を充実させるとともに、新潟県を始め関係機関・団体と連携を深め、支援活動員のスキルアップを図り、より質の高い支援活動に日々努力しております。

また、当センターでは、少しでも多くの人々に当センターを知っていただくため、今後も新潟県、新潟県警察、新潟県女性財団と共同してパネル展示による広報やSNSを活用した広報など、あらゆる機会を通じた広報啓発活動も積極的に推進していきたいと思います。

## 図書紹介



### 「調べて、伝えて、近づいて 思いを届けるレッスン」

著者 | 増田 明美 発行 | 中公新書ラクレ

座右の銘は「知好楽」。やるだけのことをやって、あとは楽しむ

あの「こまかすぎる」名解説はいかにして生まれるのか。

面白い話ばかりではなく、沢山の教訓がある一冊です。現場を駆け回る熱意の陰には、地道な練習に励む選手に寄り添い、その人らしい魅力を伝えたいという思いがある。そんな舞台裏をユーモアたっぷりに明かしてくれます。

信頼関係を築き、人の心を掴んでいくにはどうすればよいのか、などポジティブな思考になるための極意が描かれており、読み終わった後、自然と心が前向きになること請け合いです。

読書の秋、こんな本を手にとって、心に栄養補給するのはいかがですか。

### 編集・発行

公益財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所 2-2-2  
新潟ユニゾンプラザ 2 階/新潟県女性センター



HP



FB



X(旧 twitter)

- 電話 025-285-6610
- fax 025-285-6630
- メール npwf@npwf.jp
- ホームページ <https://npwf.jp>
- Facebook 新潟県女性財団
- X (旧 twitter) @npwfniigata

### 【編集後記】

厳しい暑さが続いた夏が終わり、ようやく過ごしやすい秋がやってきました。財団も 30 周年を迎えイベントが目白押しですが、「食欲の秋」と言われるように、いつも以上に美味しいものが増えるシーズンなので、くれぐれも気を付けて控えめに？(努力目標)していきたいと思っています。(みつ豆)